

1 章	日本芸能の源流・雅楽—その多様性	寺内直子
2 章	寺社の祭儀と芸能——延年の世界	松尾恒一
3 章	遍歴する芸能者たち	真野俊和
4 章	能・狂言の成立の背景	松岡心平
5 章	能の舞台と演出・演技	山中玲子
6 章	狂言	石井倫子
7 章	幸若舞・曲舞	服部幸造
8 章	歌舞伎の成立と発展?—3つの俗説を検証する	和田修
9 章	歌舞伎の成立と発展?	黒石陽子
10 章	歌舞伎の表現	渡辺保
11 章	人形芝居の流れ——竹本座成立にいたるまで	山田和人
12 章	人形浄瑠璃（文楽）の発展	後藤静夫
13 章	舞踊—舞と踊	鈴木英一
14 章	沖縄の古典舞踊	宜保榮治郎
15 章	大衆芸能の流れ——寄席芸・大道芸	今岡謙太郎
16 章	能——近代から現代へ	渡邊守章
17 章	歌舞伎——近代から現代へ	神山彰
18 章	文楽——近代から現代へ	森西真弓
19 章	舞踊——近代から現代へ	古井戸秀夫